

アカモノ (別名 イワハゼ)



会津駒ヶ岳 H18(2006).08.01.

モチノキ科モチノキ属の常緑低木。日本固有種。
北海道、本州の東北地方および中部地方中北部に分布し、
山地帯から亜高山帯の岩場や湿原周辺などに生育する。



八甲田山 H18(2006).08.12.

花が終わると萼が成長し、果実を包み込み、赤色の偽果となる。

この偽果は食用になり、甘みがありおいしい。
名前は赤い実から「アカモモ (赤桃)」と呼ばれ、
これが訛って付けられたといわれる。